

意見書 (医師記入)

Doctor's note (filled in by physician)

オキナワインターナショナルスクール園長/校長 殿

To Principal, Okinawa International School

園児/児童/生徒氏名

Student name

生年月日

年

月

日

Birthday

Year

Month

Day

該当疾患に☑をお願いします。

Please check ☑ for applicable disease.

<input type="checkbox"/>	麻疹 (はしか) Measles ※
<input type="checkbox"/>	風疹 (三日はしか) Rubella (German Measles)
<input type="checkbox"/>	水痘 (水ぼうそう) Chicken pox
<input type="checkbox"/>	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ) Mumps
<input type="checkbox"/>	結核 Tuberculosis
<input type="checkbox"/>	咽頭結膜熱 (プール熱) Adenovirus (Pharyngoconjunctival Fever) ※
<input type="checkbox"/>	流行性角結膜炎 Pink Eye (Epidemic Keratoconjunctivitis)
<input type="checkbox"/>	百日咳 Whooping Cough
<input type="checkbox"/>	腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111等) Enterohemorrhagic E. coli
<input type="checkbox"/>	急性出血性結膜炎 Acute Hemorrhagic Conjunctivitis ,
<input type="checkbox"/>	侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎) Meningococcal Meningitis

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

下記日付から登園/登校可能と判断します。

His/Her symptoms have recovered and he/she is now not contagious.

The following dates are considered to be available to attend school.

年

月

日

Year

Month

Day

年

月

日

Year

Month

Day

医療機関名

Medical institution name

医師名

Doctor's name

※必ずしも治癒の確認は必要ありません。

意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

※Confirmation of cure is not necessarily required.

Doctor's note can be filled out once improvement of symptoms is confirmed.

医師が意見書を記入することが考えられる感染症

感染症名	感染しやすい期間（※）	登園のめやす
麻疹 （はしか）	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	発症した後5日経過し、かつ解熱した後2日経過していること（乳幼児にあっては、3日経過していること）
風しん	発しん出現の7日前から7日後くらい	発しんが消失していること
水痘 （水ぼうそう）	発しん出現1～2日前から痂皮（かさぶた）形成まで	すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核	－	医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜熱 （プール熱）	発熱、充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
流行性角結膜炎	充血、目やに等の症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	－	医師により感染のおそれがないと認められている5歳以上の小児についていること。 （無症状病原体保有者の場合、トイレでの排泄習慣が確立している5歳以上の小児については出席停止の必要はなく、また、5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である。）
急性出血性結膜炎	－	医師により感染の恐れがないと認められていること
侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）	－	医師により感染の恐れがないと認められていること

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。